

一般社団法人 滋賀グリーン購入ネットワーク

2018年度 事業計画書

I 基本方針

2015年9月の国連総会で採択された「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」、略称「SDGs(エス・ディー・ジーズ)」は、国連加盟193か国が2016年～2030年の15年間で達成するために掲げられた目標で、貧困、不平等、地球環境問題等の課題解決のための17の目標と169のターゲットが掲げられています。この「目標12：持続可能な消費と生産のパターンを確保する(このことをロゴでは端的に「つくる責任 つかう責任」と表現しています)」は、私たち滋賀GPNのビジョン、ミッションに直結するものです。

2019年に、任意団体としての設立から数えて20周年を迎えるにあたり、SDGsの各目標を念頭に置いた事業展開を進めていきたいと考えます。また、今一度、「パートナーシップ」のあり方を見直し、県関係部局、県内全市町、会員企業や団体との連携を一層深めつつ、20周年事業の準備を進めると共に、各種の事業に取り組みます。

ビジョン： 滋賀から「グリーン経済」をつくる

～子や孫の世代まで幸せや豊かさを実感できる安全・安心な環境の創造を、
市場を通して実現していく～

ミッション：

A. 事業者の環境行動の水準を高める

- ・グリーン購入を実践する事業者を増やす
- ・環境に配慮した商品・サービスの提供者を増やす
- ・事業者の環境活動を支援する

B. 会員の想いと活動をつなげる

- ・会員に活動への参加を促す
- ・会員の交流の場を提供する
- ・会員相互の連携を促す

C. 環境に配慮した暮らしを広める

- ・消費者にグリーン購入の意義を広める
- ・グリーン購入を実践する消費者を増やす
- ・会員事業所の従業員にグリーン購入を普及させる

D. 未来に向けて活動を深める

- ・グリーン購入推進への政策提言を行う
- ・同じ目的を持つ他団体との連携を深める
- ・ビジョン実現のために組織運営を強化する

II 事業計画

1. 実践促進事業 ～事業者の環境行動の水準を高める～

「グリーン購入フォーラム」の開催により、グリーン購入から始める CSR・CSV 活動を促進します。「自治体のグリーン購入担当者連絡会議」では、グリーン購入法に関する研修に加えて新設のごみ発電所の施設見学も行い、資源循環と再生可能エネルギーに関する知識習得の場とします。「グリーン購入キャンペーン」では昨年引き続き「エコ通勤」や「食品ロス削減」の取り組みも呼びかけていきます。また、大学等への会員講師の派遣・紹介により会員の活躍の場づくりにも努めます。

- 1) グリーン購入フォーラム
- 2) グリーン購入キャンペーン（事業者対象）
- 3) G Pプラン滋賀支援プログラムや大学講義等への会員講師の派遣
- 4) 自治体のグリーン購入担当者連絡会議
- 5) 自治体のグリーン購入取組アンケート調査
- 6) 会員証の発行

2. 連携推進事業 ～会員の想いと活動をつなげる～

SDGs 目標 12 に焦点を当てた「『持続可能な生産と消費』情報交換会」を開催し、先進事例の報告と参加者間の意見交換を通して「グリーン経済」を考え、研究会活動を支援すると共に、参加者間の協働や今後の活動推進につなげます。2年に一度開催の「買うエコ大賞」では、表彰制度を通して県産品やサービスの普及を支援します。

さらに、20周年記念事業実施に向けて各方面からの意見および協力を募るため、「『持続可能な生産と消費』情報交換会」の他にも関係者との意見交換の場を持ち、記念事業の準備を進めます。

- 1) 「持続可能な生産と消費」情報交換会（5月29日）
- 2) 会員交流会（5月29日）
- 3) 第3回「買うエコ大賞」
- 4) ワーキンググループ（研究会）支援
 - ・食のグリーン購入研究会
 - ・ゼロエミ研究会
 - ・生物多様性と環境・CSR研究会
 - ・エコ通勤研究会
- 5) 「びわ湖環境ビジネスメッセ」への参加（10月17日（水）～19日（金））
- 6) 「会員発いちおしグリーン商品リスト」発行
- 7) 県関係各部局等との連携事業の企画検討
- 8) 設立20周年記念事業の企画検討

3. 暮らし方普及事業 ～環境に配慮した暮らしを広める～

グリーン購入啓発イベント「三方よしエコフェア」は、今年度は滋賀県との共催とし、SDGsの視点から「エシカル消費」をテーマに掲げ、親子連れを中心とする一般消費者へ「環境に配慮した暮らし」を広める場とします。また、「グリーン購入キャンペーン」、自治体連携「『買うならエコ！』リレー」、様々な地域事業への参加等を通して、グリーン購入の実践や食品ロス削減等「環境に配慮した暮らし方」の普及拡大に努めます。

- 1) 三方よしエコフェア (12月8日)
- 2) グリーン購入キャンペーン(個人対象)
- 3) びわ湖一周「買うならエコ!」リレー(県内全自治体連携)
- 4) 啓発資材の作成、貸出
- 5) 地域事業等への協力・参加、出前講座の実施
- 6) 地域の関係団体との連携
 - ・近江環人評価委員会
 - ・近江地域学会
 - ・国体準備委員会
 - ・滋賀県買い物ごみ・食品ロス削減推進協議会
 - ・マザーレイクフォーラム 他

4. 情報提供・企画事業 ～未来に向けて活動を深める～

会員のグリーン購入取組状況、環境配慮型の商品やサービスの先進事例、国、県や市町の動向等の情報収集に努め、メルマガやニュースレター、ホームページ等を通じて、情報提供を行います。また、20周年記念事業の一環として、「会員専用ページ」の設置、20年間の活動履歴や会員の声等をまとめた「20周年記念ページ」の作成を行います。全国組織のGPNの活動にも参画し、GPNが進める「持続可能な購入」に関する情報収集にも努めます。

さらに、今年度実施する多方面の関係者との意見交換の結果をふまえて、2020年度以後の活動体制、中長期的な活動のあり方について検討していきます。

- 1) ニュースレター 2回発行
- 2) メルマガ・FAXリリース 12回発行
- 3) ホームページ上に「会員専用ページ」、「20周年記念ページ」作成
- 4) GPN「地域ネットのあり方検討会」「全国フォーラム」等への参加
- 5) 入会案内パンフレットの改定
- 6) 2020年度以後の中長期的な活動ビジョンの検討

5. GPプラン滋賀登録制度推進事業【県受託】

中小企業者のグリーン購入の取り組みを促進する「グリーン購入実践プラン滋賀登録制度(略称:GPプラン滋賀)」は、滋賀県との協働連携により滋賀GPNが運営しています。登録者支援プログラムとして開催する「グリーン購入実践講座」には、滋賀GPN会員も講師として登壇し、様々な角度から取組事例を報告します。

登録事業者は、2018年4月1日現在で195団体です。

- 1) 登録受付、登録証発行、登録者管理、登録者の実践支援
- 2) 「登録証交付式」 年1回開催
- 3) 「グリーン購入実践講座」 年6回開催
- 4) 「グリーン購入基礎研修会」 年4回開催
- 5) 「個別ヒアリング」「訪問ヒアリング」等の実施
- 6) ホームページ管理、パンフレット作成、説明会開催等による制度の広報活動 等

2018年度収支予算書

収入の部

(単位:円)

科 目	2018年度予算額	前年度 当初予算額	増減	2017年度予算額の内訳
受取会費	5,146,000	5,110,000	36,000	正会員会費 (473団体分) 5,068,000 賛助会員会費 (26名分) 78,000
受取補助金	1,900,000	1,900,000	0	県 滋賀GPN補助金 1,900,000
事業収益	1,417,000	3,526,200	▲ 2,109,200	講師謝金等 210,000 買うエコ大賞協賛金 200,000 エコフェア協賛金 370,000 協賛バナー広告 388,800 チラシ同封サービス・NL購読費他 248,200
受託金	4,950,000	5,340,000	▲ 390,000	グリーン購入実践プラン滋賀 4,750,000 メッセ主催セミナー 200,000
受取寄付金	350,000	200,000	150,000	
雑収益	6,561	3,800	2,761	
積立金取崩	1,100,000	0	1,100,000	買うエコ大賞準備金 300,000 20周年記念事業積立金 (HP構築費) 800,000
前年度繰越金	310,439	200,000	110,439	
収入合計	15,180,000	16,280,000	▲ 1,100,000	

支出の部

(単位:円)

科 目	2018年度予算額	前年度 当初予算額	増減	内 訳
事業費	11,000,000	11,890,000	▲ 890,000	実践促進事業 700,000 連携推進事業 1,550,000 暮らし方普及事業 1,140,000 情報提供・企画事業 2,660,000 (うちホームページ構築費 800,000) グリーン購入実践プラン滋賀 4,750,000 メッセ主催セミナー 200,000
管理費	3,807,800	3,717,800	90,000	給料手当・法定福利費等 2,270,000 事務所費等 870,000 旅費・通信運搬費・消耗品費等 652,800 全国ネットワーク会費 15,000
租税公課	72,200	72,200	0	
事業引当金	0	300,000	▲ 300,000	
予備費	300,000	300,000	0	
支出合計	15,180,000	16,280,000	▲ 1,100,000	

20周年記念事業積立金合計額 800,000円

※滋賀 GPN は 2019 年 12 月に設立 20 周年を迎えます。